

ROTOBO

Connecting Markets

## ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ROTOBO

2025年(令和7年)12月5日号 No.2009

## 目次

■ <b>ウズベキスタンにおける中国の経済的プレゼンス</b> .....	1
■ <b>統計速報</b> .....	6
2025年1～9月のロシアの貿易 / 6	
■ <b>トピックス</b> .....	7
ロシア政府、「非友好国」への禁輸リストを拡大 / 7	
ロシア、中国人の短期滞在ビザを免除 / 7	
EU、ロシア産ガスを全面禁輸へ / 7	

## ウズベキスタンにおける中国の経済的プレゼンス

(一社)ROTOBO ロシアNIS経済研究所  
嘱託研究員 大内 悠

## はじめに

本稿ではウズベキスタンにおける足元の中国の経済的プレゼンスを、ウズベク側発表の公式統計を用いて確認する。ウズベキスタンの経済統計の整備・公開状況は、量・質ともに依然として制約的と言わざるを得ない(隣国のカザフスタンやキルギスと比べれば状況は大きく劣後する)ものの、全体の傾向としては改善に向かいつつあり、ウズベク側統計のみに依拠した経済分析もある程度可能となった。今回はその試みとして、ウズベキスタンにおける中国の経済的プレゼンス、具体的には「外資系企業数」、「投融资」および「公的対外債務」に関するウズベク側統計を用いて確認し、足元の二国間経済関係の一端を点描する。

## 1. 外資系企業数

最初に、ウズベキスタンで事業を行う外資系企業における中国系企業数を確認する。図表1は2025年11月1日時点のウズベキスタンにおける国別外資系企業数を示したグラフであるが、中国系企業数は4,731社と外資勢トップになっており、全体の3分の1を占めるに至っている。外資勢二番手のロシアと比べても企業数の差は1,500社以上にのぼる。なお参考までに付言すると、本年11月21日に実施されたミルジヨエフ・ウズベキスタン大統領および王毅・中国外交部長(外相)との会談に係るウズベキスタン大統領府プレスリリースは、ウズベクにおける中国系企業数はすでに5,000社を超えたと発表している。